

プレスリリース

ミシガン州ウィクソム 2016 年 7 月 6 日

トヨタがプラズマコートを採用したポリカーボネートのリアクォーターウィンドウを業界で初めて導入

トヨタの限定スポーツカー86 GRMN は、最高レベルの耐久性を提供するためにプラズマコートを施したポリカーボネート（PC）素材のリアクォーターウィンドウを採用した初の量産車です。この車は日本限定販売で、今年 1 月の東京オートサロン 2016 に出展されました。

86 GRMN のリアクォーターウィンドウは、透明で軽量化を実現できる SABIC の PC 素材 LEXAN™樹脂で成形されています。このウィンドウは、従来のガラスと比較して約 50%の軽量化を実現しました。

これまで、PC にウェットコートのみをコーティングしたリアクォーターウィンドウが採用される例がありました。車種やウィンドウの部位によっては、ウェットコートのみで耐候性と耐摩耗性の要求水準を満たすことができます。しかし、運転者の視界を確保するためにより高いレベルの性能が必要となるケースも存在します。

トヨタは、グローバルレベルの規制で求められる水準を達成すべく、SABIC の EXATEC™ プラズマ技術を採用しました。このフレキシブルなガラスライクのコーティングは、ウィンドウの性能を向上させるためにベースのウェットコートの上に製膜されます。この先進的なコーティングを適用することで、高い品質水準を達成することができました。

SABIC は、86 GRMN ウィンドウのプロジェクトに対して、素材と開発に関する専門知識を提供しました。

「この非常に特別な車両に業界初のプラズマコートリアクォーターウィンドウを導入するために、トヨタとサプライヤーをサポートできたことを誇りに思います。」と SABIC の自動車事業のリーダー Scott Fallon は述べました。「現在、PC ウィンドウでこのプラズマコートと同じレベルの耐久性を実現できる技術は、他にありません。軽量で優れたスタイリングの洗練された車の開発を追求している今日の自動車メーカーに、当社が優れた価値を提供できることを示す良い例です。」

SABIC の EXATEC プラズマコーティング技術を用いることで、PC ウィンドウが規制で定められた運転者の視認性要件を満たせるようになります。

PC ウィンドウは、バックライトやサンルーフのような大きな部位で見ると重量が最大で 50%削減されるため、自動車メーカーの低燃費、低エミッション達成を支援できます。

また、他のウィンドウ向け素材と比較すると、PC を用いることで新たな形状と機能の組み合わせが可能になります。例えば、リアクォーターウィンドウは、スポイラー、ルーフピラー、エアフローセパレーター、ドアハンドルスカルップ、さらにはテールランプといった部品と統合していくことができます。

今回の 86 GRMN リアクォーターウィンドウでは、トヨタは大量生産のグローバルモデルで使用可能なプラズマコート技術の評価を行いながら、耐久性に優れた軽量の部品を生産することに焦点を当てていました。

トヨタによる PC ウィンドウに関する技術の評価には、プラズマコートを付与したウィンドウの製造プロセスを新たに検証する作業が含まれています。

86 GRMN のリアクォーターウィンドウで、トヨタは市販の自動車に SABIC のプラズマコート技術を初めて採用しました。

以上

編集者注

- SABIC および™の付いたブランドは SABIC またはその子会社や関連会社の商標です。
- 高解像度の写真はご要望に応じてご用意できます。
- SABIC は全て大文字で表記されなければなりません

SABIC について

SABIC は、サウジアラビアのリヤドに本社を置く総合化学品のグローバルリーダーです。当社は、アメリカ、ヨーロッパ、中東、アジア太平洋地域で化学品、コモディティ、ハイパフォーマンスプラスチック、農業、栄養素や金属など様々な種類の製品を製造している世界規模のメーカーです。

当社は、建築、医療機器、梱包、農業栄養素、電気/電子、運輸、およびクリーンエネルギーなどの主要なエンド市場におけるお客様の機会の同定と創出をサポートします。

SABIC は 2015 年、純利益 18.77 億サウジリアル（50 億ドル）を記録しました。2015 年の売上高の合計は、1,480 億 9 千万サウジリアル（394.9 億ドル）でした。2015 年末時点の総資産は、3,282 億 2 千万サウジリアル（875 億 3 千万ドル）でした。

SABIC は、50 か国々以上に営業拠点をもち、全世界で 40,000 人の従業員を雇用しています。技術革新と創意工夫の精神を育成し、10,960 件の世界特許出願があります。米国、ヨーロッパ、中東、東南アジアおよび北東アジアの 5 つの主要地域におけるイノベーションハブを含む大きな研究リソースを有しています。

サウジアラビア政府は SABIC 株の 70%を保有しており、SABIC 株の残り 30%はサウジアラビア証券取引所に上場されています。

SABIC では、他社ができないと言ったことを実行してきた豊富な実績とお客様に対する深い理解を組み合わせています。しかし、当社の真の目標はお客様が課題の解決策を見つけ目標を達成することを支援できる共同パートナーであることです。当社ではこれを「Chemistry that matters™」（重要な化学反応™）と呼んでいます。

SABIC メディア連絡先

David Cameron

E: david.cameron@sabic.com

T: +1 248-926-4219

図解



トヨタの限定スポーツカー86 GRMNは、SABIC - EXATEC™ が特許を所有するプラズマ技術でコーティングされたポリカーボネート（PC）素材（LEXAN™樹脂）のリアクォーターウィンドウを採用した初の量産車です。樹脂の高い耐衝撃性と透明性と、EXATECコーティングによる高い耐摩耗性を組み合わせることで、規制で定められた運転者の視認性要件を満たせるようになります。